

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和5年度武雄河川事務所管内洪水予測高度化検討業務
業 務 概 要	計画準備 1式、資料収集整理 1式、実洪水を用いた予測シミュレーション 1式、利水ダム活用に向けたデータ精度確認 1式、非接触型流量観測機器の検討 1式、報告書作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 武雄河川事務所長 寺尾 直樹 佐賀県武雄市武雄町大字昭和745
契 約 年 月 日	令和 5年 4月 28日
契 約 業 者 名	(株) 東京建設コンサルタント
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅南2-12-3
契 約 金 額	11,990,000円(税込み)
予 定 価 格	11,990,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	武雄河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 5年 4月 29日
履 行 期 間 (至)	令和 6年 2月 29日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和5年度武雄河川事務所管内洪水予測高度化検討業務
2. 履行場所 武雄河川事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡県福岡市博多区博多駅 2-12-3
会社名：株式会社 東京建設コンサルタント 九州支社
電 話：092-432-8000
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、現在実運用を行っている松浦川水系、六角川水系、嘉瀬川水系の水害リスクラインについて、令和5年度の実洪水を用いた検証を行い、精度向上のための検討を行うとともに、流量観測の高度化を図るための非接触流量観測機器検討を行うものである。

2) 業務の内容

- ・計画準備 1式
- ・資料収集整理 1式
- ・実洪水を用いた予測シミュレーション 1式
- ・利水ダム活用に向けたデータ精度確認 1式
- ・非接触型流量観測機器の検討 1式
- ・報告書作成 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が56者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を20者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、1者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち1者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な「配置予定技術者の経験及び能力」、「実施方針・実施フロー・工程表・その他」、「評価テーマに対する技術提案」において、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
武雄河川事務所 防災情報課長